

# どこに居ても木は木

心に余裕を持って ちょっと視点を変えて  
日々の生活を見てみると めめめ  
「いつも どこに居てくれたんだ」といふなものが  
見えてくる。思わず感謝の思いでいっぱいになる  
もちろん家族や周囲の人々も 草や木、家  
ふとん、ソファーも 会社の机やイス、プリンターの  
おかげで仕事が出来る。こんな風に「どこに居て  
くれたんだ」を探す(気づく)とともに心が温か  
なる。今日1日 そんな日にしてみませんか!!

# むかしのあなたのか

娘(高3)は「コヒーどうぞ!!」と私が  
あ、ちち..ち..!!と自分の耳たぶを撫むと  
その姿を見た娘は「え! 今何した?」  
私は「有名なポーズや... リアクションといつか...  
実際に熱さを耳たぶが吸収してくれんや」  
娘「本当に?」とコヒーカップを触って熱くなれた  
指を耳たぶにピッ!と 「あ! すごいこれ使えるか?」  
とのコメントだった。  
うかつに若者の前では やらぬ方がいいポーズ  
なのかと思う私でした。



# お地蔵さん だより

2013年7月



ソニックジャパン金沢支店 支店長  
(社)生命保険 ファイナンシャルアドバイザー協会(JAIFA)  
前本部副会長、石川県協会相談役(前会長)

鳥越介順(とりさえ かいじゅん)

# 注文もしてない

緑のカーテンに小壇にてゴーヤの苗を2つ  
プランターに植えてみた。あ、という間に  
すくすく育ち つるも伸びてカーテンとなゾ  
窓越しにその日々の成長ぶりに驚いた。  
気がつくと 黄色の花がいっぱい咲き、何処から  
かミツバチがやって来て 受粉作業を...  
小さい花に測ったように ちょうどサイズの  
小さミツバチ!! こんな小さいミツバチ、て  
居たんだあと思うくらい。しかも毎日せせと  
来てくれる。注文もしていながらに 我家の  
ゴーヤを調べて来てくれたことに  
自然の摂理の偉大さにさらに驚いて  
しまいました。



# 捨てる修業

今の時代は「捨てる、修業の場となる」という  
その修業を怠ると流れに乗れなくなってしまう  
から気をつけたい。

ひと昔前はそれが無い時代でした。  
だからものを大切に使い「捨てる」という価値感  
は受け入れにくく悪い価値感でした。  
とても分かりやすい時代でした。

今日はものが溢れる時代と変わり  
今までの価値感も捨てるところから必要です。  
“ものへの執着”、“もったいない”と思ふ気持ち  
を思い切って 外にみてみよう!

上級者は今まで築いてきた自分や知識  
や技術を思い切って捨て  
→ 新しい世界が展開することを知って  
います。

捨てるところもすっきりするんですね  
生まれ変われるひとつの方法です。  
運の流れを思い切って変えるには  
まさにこの修業です。

「まあは糸糸から捨てまいか!!」(笑)

本当に大切な  
ものは捨て  
ざね!!

ずっと持つものは  
愛着 → 执着になる  
同じことや、ると  
思い入れ  
→ 思い込みに  
なるかも

